
2016年3月期 第2四半期

決算説明会

2015年11月25日

株式会社 オプティム

代表取締役社長 菅谷俊二

本日まで説明する内容

1. 会社概要

2. 2016年3月期 第2四半期決算レビュー

3. 今後の取り組みとビジョン

免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略等はいずれも作成時点で入手可能な情報を基にした予測であり、これらは経済環境、競合状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績および戦略は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

東京証券取引所 一部市場へ市場変更

OPTiMは皆様にご支援いただき2015年10月22日
東京証券取引所 一部市場へ市場変更いたしました

オプティムはお陰様で
東証一部市場に上場しました!

当社は平成27年10月22日 東京証券取引所一部市場に上場しました。
これもひとえに皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

オプティムはこれからも、皆様に生活をより豊かにする、
世界の第一線で活躍する企業を目指して参ります。
引き続き、ご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

Beyond the limits



OPTiM[®] is
now listed on the first section
of the Tokyo Stock Exchange.
Oct 22, 2015

会社概要

商号	株式会社オプティム 英語表記：OPTiM Corporation
所在地	本店： 佐賀県佐賀市与賀町4番18号 東京本社： 東京都港区愛宕2-5-1愛宕グリーンヒルズMORIタワー19F CANTERA Office： 福岡県福岡市博多区博多駅前1-14-16 10F
代表	菅谷 俊二
設立	2000年6月8日
資本金	411,356千円
決算期	3月
従業員数	120名（他、臨時従業員数59人）／ 平均年齢33.3歳（2015年3月末現在）
主要株主	菅谷 俊二、東日本電信電話株式会社、富士ゼロックス株式会社
事業内容	ライセンス販売・保守サポートサービス（オプティマル）事業 （IoTプラットフォームサービス／ リモートマネジメントサービス／サポートサービス／その他サービス）



事業内容について ～ 当社のミッション～

ネットを空気に変える。

－ ネット端末を、あなた好みに働かせます－



株式会社オプティム

代表取締役社長 菅谷 俊二

当社は、「ネットを空気に変える」というコンセプトを掲げ、もはや生活インフラとなったインターネットが、いまだに利用にあたりITリテラシーを必要とする現状を変え、インターネットそのものを空気のように、全く意識することなく使いこなせる存在に変えていくことをミッションとして、創業以来すべての人々が等しくインターネットのもたらす、創造性・便利さを享受出来るようサポートするプロダクトの開発に尽力しております。

事業内容について ～ オプティムのサービス①～

皆さんの身近なところでも、オプティムのテクノロジーが使われています



自動でインターネット接続を行います

事業内容について ～ オプティムのサービス② ～

スマートフォンやパソコンをお使いのお客様は、コールセンターから、
遠隔でサポートを受けることができます。利用者数国内No.1 (※有償の場合もある)

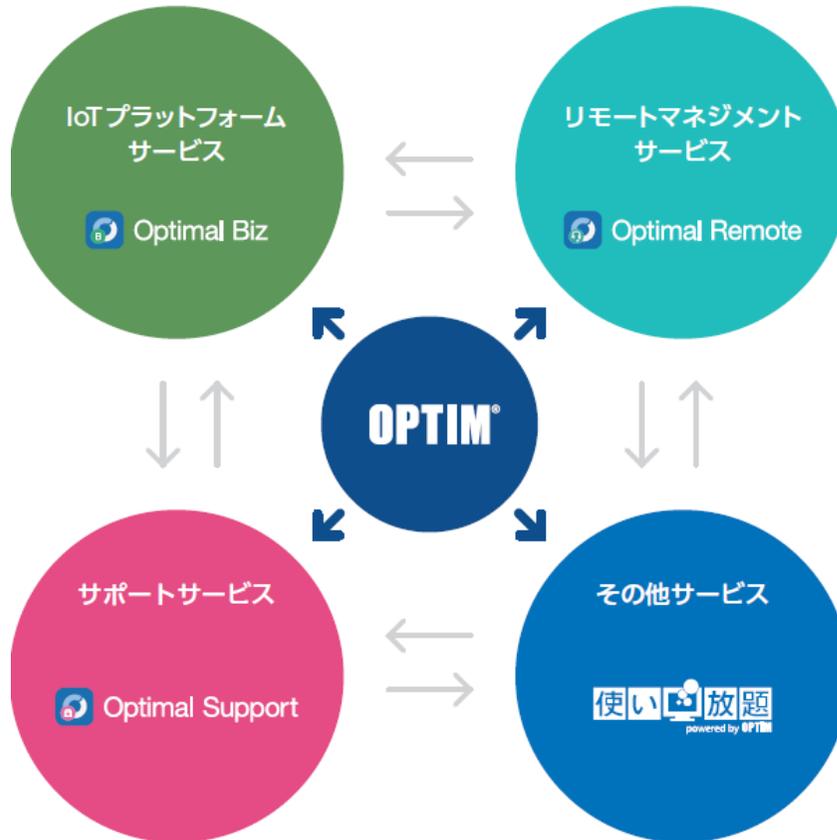


フレックスタイム 光



事業内容について

～ 当社の提供サービス区分 ～



「ネットを空気に変える」ことを目指して事業に取り組んでおりますが、この事業のことを「Optimal事業」と呼びます。これは私たちがつくった造語で、「明日の世界を、テクノロジーの力によって最適化させていこう」という思いが込められています。「Optimal事業」では、4つのサービス区分に分かれています。

新しいIoTサービスをパズルのように組み合わせで作れる
4つの事業領域と一つのプラットフォーム

事業内容について

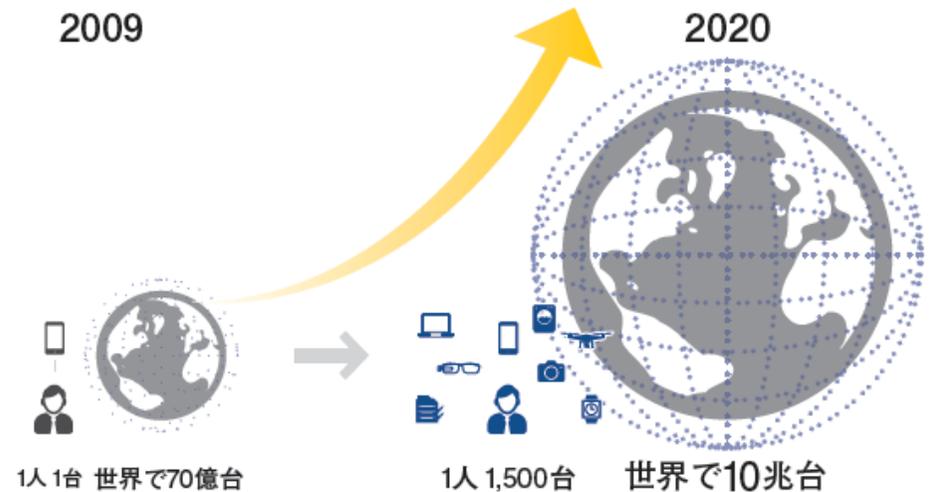
～ IoT（モノのインターネット）とは？～

IoT（モノのインターネット）により、さまざまな「モノ」がインターネットに接続され、より便利な社会が期待されています

さまざまな「モノ」が繋がる



2020年につながるネット端末の数は約10兆台!!

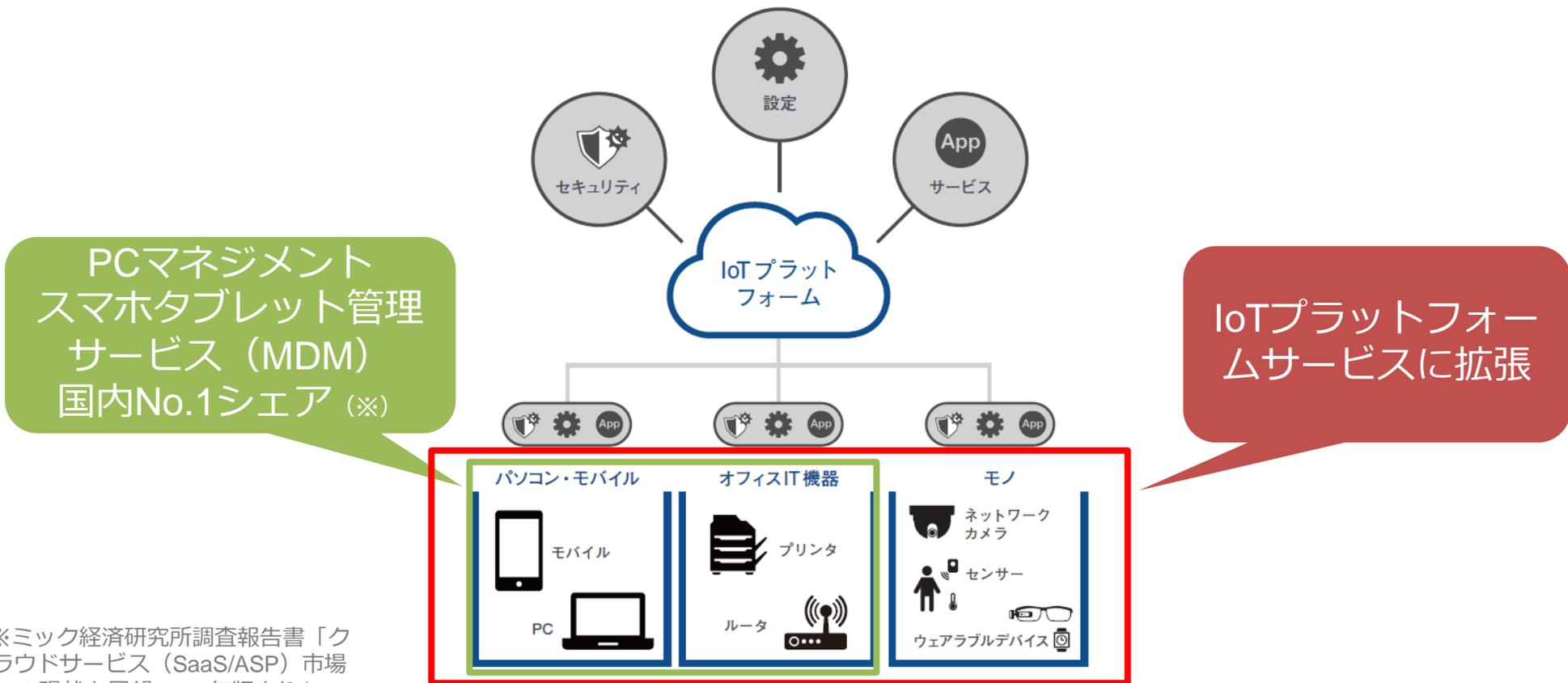


※数値は2014年マイクロソフト発表会より

事業内容について

～ IoTプラットフォームサービス概要 ～

企業向けの、スマートフォン・タブレット・パソコン・IT機器などの、セキュリティ対策や一括設定の分野（PCマネジメント・MDMサービス分野）で国内1位



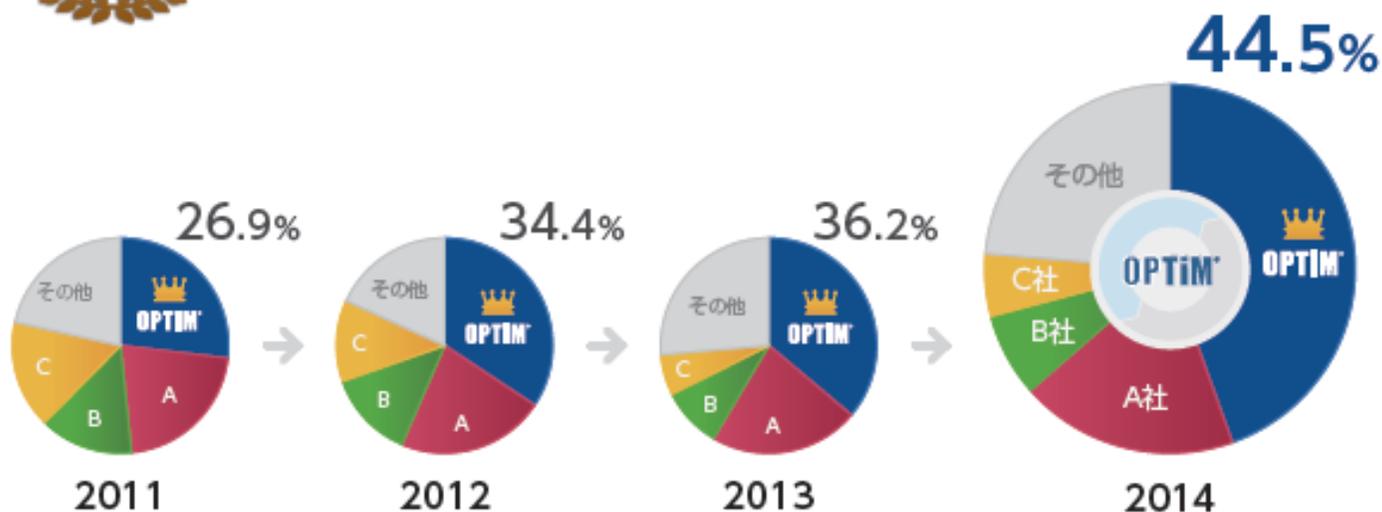
※ミック経済研究所調査報告書「クラウドサービス (SaaS/ASP) 市場の現状と展望 2015年版より」

事業内容について

～ MDM・PCマネジメントサービス市場シェア ～



IT 資産管理 & MDM 市場でも 4 年連続売上金額 1 位
市場シェアは 44.5% に、圧倒的なシェア No.1 を実現



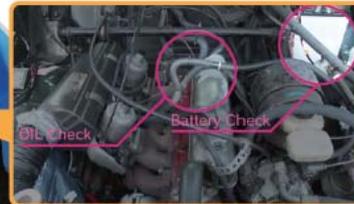
※出典：ミック経済研究所調査報告書「クラウドサービス (SaaS・ASP) 市場の現状と展望 2015 年度版」(2015 年 6 月 30 日発刊) より

事業内容について

～ リモートマネジメントサービス スマートグラス概要 ～

世界で初めて、遠隔作業支援専用スマートグラスの提供を開始しました

Remote Action



事業内容について

～ その他サービス概要 人気雑誌読み放題「タブホ」 ～

人気雑誌読み放題サービス「タブホ」では、雑誌読み放題サービスとして国内最大のタイトル数（※）となる合計212誌を提供（2015年11月時点）

雑誌を”もっと”身近に

- 🔍 全文検索
- 📄 クチコミ・シール
- 🖨 ネットプリント
- 📱 端末保証

もちろん
📖 人気雑誌は

200以上
誌



世界初!

電子雑誌を中心とした
タブレットトータルサービス

タブホ[®]
powered by **OPTiM**

すべて揃って
500円
から

iPhone, iPad, Androidに対応

※自社調べ

事業内容について ～ 「タブホ」 豊富なコンテンツ ～

人気雑誌212誌、500冊以上、出版社21社、経済情報、芸能・エンタメ、ファッション、食、生活情報、旅行、スポーツなど、ビジネス誌から趣味まで幅広い雑誌を提供
(2015年11月時点)



事業内容について

～ タブホ販売網の構築 ～

3大モバイル通信キャリアに次ぐ第4のチャンネルとして
OPTiMは様々な領域に対して幅広い販売網を構築していきます



事業内容について ～ 販売パートナーの拡大 ～

サービス開始から1年未満(※)で、既に25社以上の販売パートナーと提携
今後、契約数の拡大を目指す

固定通信
キャリア

モバイル
通信キャリア

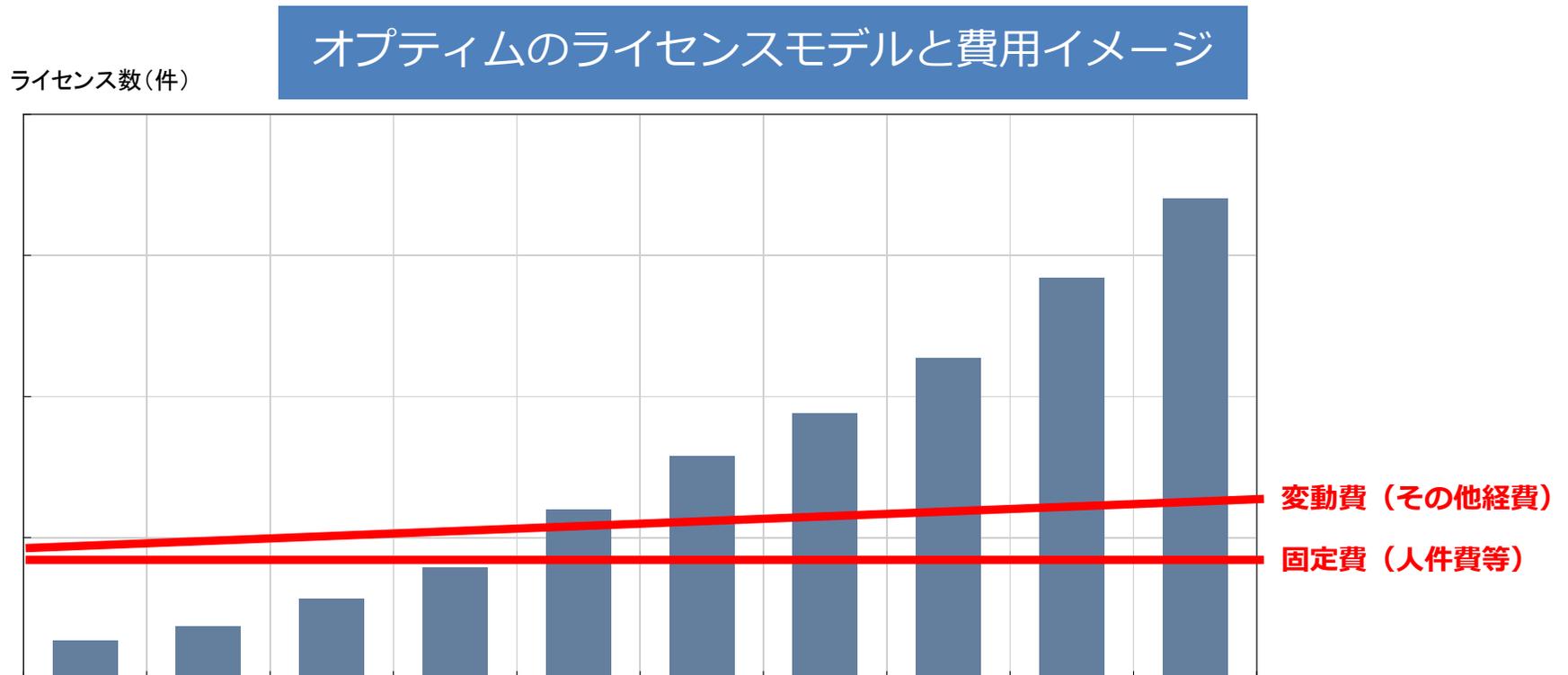


※スマホ使い放題は2015年2月より提供スタート

自社の強み ①

～ 損益構造：ライセンス料の利益貢献 ～

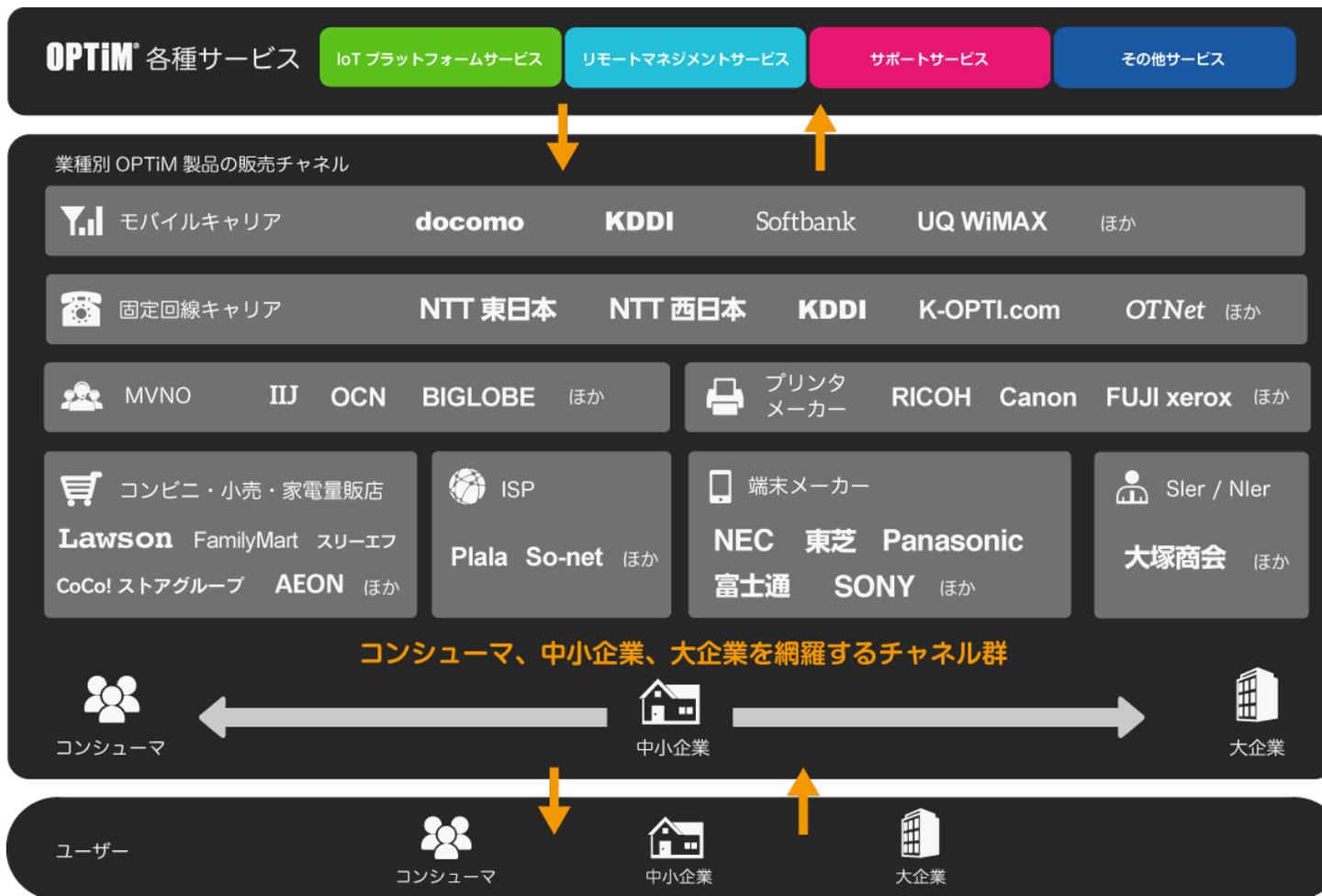
ライセンス収益は必要となる変動費が小さいため、ライセンス数増加を中心とした売上高増加が、利益に貢献しやすい損益構造になっています。



ライセンスは一度原価を超えてしまえば製造にほぼ原価がかからずあとは全て利益したがって利益率を高くできる可能性がある (2014年度：経常利益率約20%)

自社の強み ②

～ 販売パートナーの強さとカバレッジの広さ ～



既に確立されつつある国内大手販売チャネルとの提携

自社の強み ③ 研究開発の成果 ①

特許資産規模とは

民間の調査会社などが、特許の件数や重要度に着目して、企業などが所有する特許資産規模の**価値の指標化**を行っている。

自社の強み ③ 研究開発の成果 ②

お客様に安心して独自テクノロジーをご利用いただくために、
知的戦略の推進に重点をおいて取り組んでおります

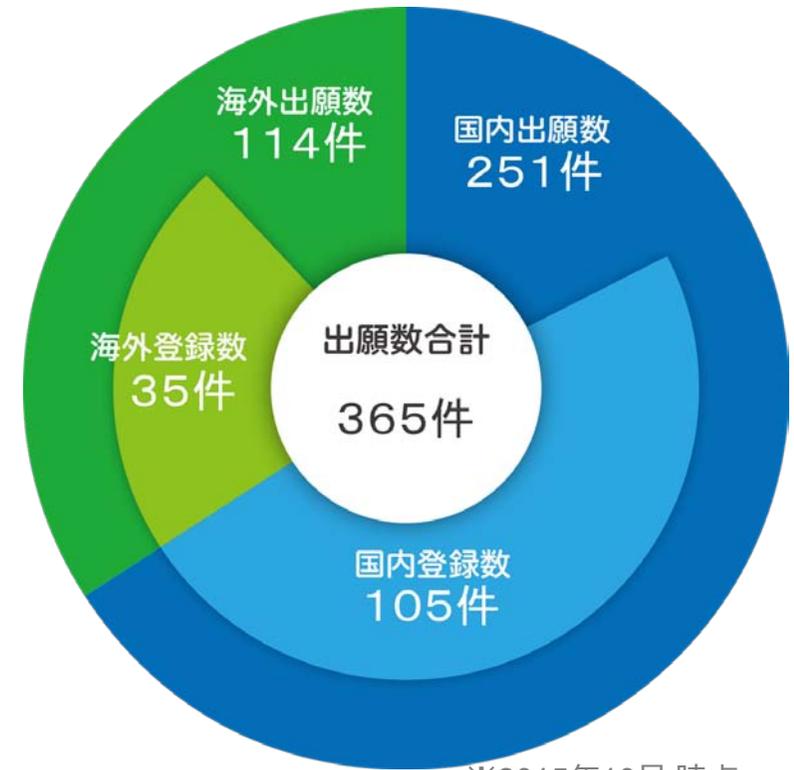
特許1件当たりの情報
通信分野・特許資産規模 **国内第1位** ^{※1}

2011-2012年「情報通信業界 特許資産規模ランキング」第9位に選ばれました

順位(前年)	企業名	特許資産規模(pt)	登録件数
1 (1)	NTT	39,154	1,662
2 (2)	NTTドコモ	24,056	803
3 (3)	MICROSOFT	20,847	755
4 (12)	YAHOO	12,733	312
5 (4)	ERICSSON	10,866	370
6 (5)	日本放送協会	6,385	360
7 (7)	KDDI	5,299	391
8 (8)	野村総合研究所	4,503	144
9 (34)	オプティム	2,345	19
10 (15)	FRANCE TELECOM	1,945	72

※2011年4月1日から2012年3月末までの1年間に登録された特許を対象に「パテントスコア」を用いた評価を行い、企業ごとに総合得点を集計した結果です。
オプティムは登録件数が19件から特許資産規模で第9位と分析されています。
※出典元：株式会社パテント・リザルト 2012年10月09日ニュースリリースより <http://www.patentresult.co.jp/news/2012/10/telecom.html>
※パテントスコアは、特許出願後の審査経過情報をもとに、個別特許の注目度をスコアリング評価する指標です。 <http://www.patentresult.co.jp/about-patentscore.html>より
※1：表の結果において、特許資産規模を登録件数で割って算出した値の比較より

出典：株式会社パテント・リザルト 2012年10月9日ニュースリリース。
2011-2012年「情報通信業界 特許資産規模ランキング」：
<http://www.patentresult.co.jp/news/2012/10/telecom.html>



※2015年10月 時点

自社の強み ③ 研究開発の成果 ③

「スマートフォン等による電子デバイス管理技術 (IoT分野) 1994年ー2014年8月末」 国内特許総合ランキングにて第3位を獲得 (2014/10/23付)

※ちなみにOPTiM創業は2000年・・・

スマートフォン等による 電子デバイス管理関連技術 特許総合力 TOP 10

順位	企業名	総合力 (特許スコア)	有効特許件数	優別力 (特許スコア)
1	パナソニック	612.0	86	78.8
2	シャープ	275.2	120	72.7
3	OPTiM	271.1	30	72.9
4	三菱電機	186.4	26	72.5
5	東芝	166.2	32	79.3
6	ソニー	164.8	36	65.5
7	富士通	77.0	19	62.6
8	NEC	74.3	20	65.8
9	ブラザー工業	66.7	17	69.1
10	京セラ	66.2	19	62.9



出典：パテント・リザルト社「スマートフォン等による電子デバイス管理技術」(2014年10月)

自社の強み ③ 研究開発の成果 ④

新興市場向けランキングにて第1位を獲得

順位 (前年 順位)	証券 コード	企業名	特許 資産 規模 (pt)	特許 件数	時価 総額 (百万円) ※1	株価 特許 資産 指数 ※2
 1 (-)	3694	OPTiM®	3,391.8	56	39,157	11.5
2 (1)	4813	ACCESS	1,879.8	80	20,542	10.9
3 (5)	4748	構造計画研究所	907.3	43	10,551	11.6
4 (6)	3843	フリービット	888.9	9	27,171	30.6
5 (4)	3652	デジタルメディア プロフェッショナル	886.8	35	6,684	7.5
6 (7)	4847	インテリジェント ウェイブ	630.5	18	7,955	12.6
7 (3)	3646	駅探	621.9	19	3,527	5.7
8 (10)	4764	デジタルデザイン	588.9	9	3,700	6.3
9 (13)	4824	メディアシーク	587.1	8	5,821	9.9
10 (8)	9698	クレオ	560.0	16	3,658	6.5

※1: 時価総額は 2014 年 12 月 5 日時点の株価を元に算出しております。

※2: 「時価特許資産指数」は時価総額を特許資産規模で除した値をしめしており、特許資産規模が大きく、株価が低いほど、数値は低くなります。

※出典：株式会社パテント・リザルト
2014年12月12日ニュースリリース。
「新興市場上場企業【情報通信】業界
特許資産規模ランキング」より。
「新興市場上場企業【情報通信】業界
特許資産規模ランキング」：

<http://www.patentresult.co.jp/news/2014/12/emergingmarket02.html>

自社の強み ③ 研究開発の成果 ⑤



情報通信分野における「特許資産個人ランキング1位」

	発明者	発明者スコア (按分)	有効特許/総出願 (件数)	最初の 出願日	最近の 出願日	平均共同 発明者数	企業名 (推定)
1	 菅谷俊二	306.8	119 / 119	2001/03/23	2013/09/12	0.050	OPTiM®
2	Y.M	273.3	166 / 166	1999/08/03	2013/03/22	0.205	大手検索エンジン メーカー Y社
3	M.S	244.3	336 / 336	1995/04/03	2010/01/07	2.521	大手通信 キャリア D社
4	K.H	194.6	280 / 280	1995/12/22	2013/02/19	2.579	大手通信 キャリア D社
5	Y.K	185.2	298 / 298	2005/04/13	2013/06/28	2.557	知財ビジネス・ソフト 開発会社 E社
6	H.S	177.7	73 / 73	2004/03/09	2013/01/09	1.068	大手通信 キャリア D社
7	M.I	171.2	286 / 286	1999/03/18	2012/05/22	2.304	大手通信 キャリア D社
8	H.I	169.9	310 / 310	1997/02/27	2013/05/10	2.303	大手通信 キャリア D社
9	K.M	153.2	20 / 20	2001/02/14	2003/11/14	1.100	大手通信 キャリア D社
10	U	150.8	243 / 243	2004/04/28	2012/04/19	2.313	地図ソフト 開発会社 N社

【情報通信】1993年～2015年1月末までに日本国特許庁で公開された公報のうち、【情報通信分野】に関連する特許が対象（対象企業 1304社／発明者数 53,999名）。

※2015年8月27日発表

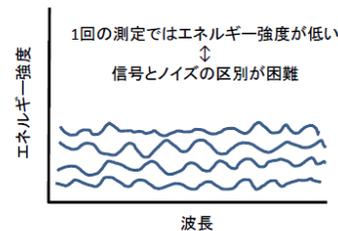
自社の強み ③ 研究開発の成果 ⑥

佐賀大学の農学知見とOPTiMの知財ノウハウにより既に特許を出願
今後、様々な研究機関と連携してOPTiMの知財ノウハウを活用した様々な
産業での知財獲得を目指す



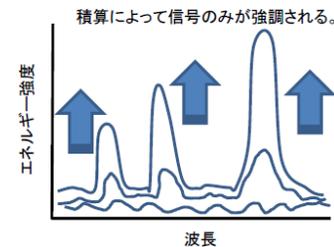
「撮影装置、撮影方法及び、画像システム」特願2015-166835号

従来技術



スチル映像
ハイパースペクトルカメラ
リモートセンシング画像

今回の技術



特定波長光源 + ビデオカメラ

※2015年8月28日発表

自社の強み ③ 研究開発の成果 ⑦

サイバー攻撃による未知の脅威を含む不正遠隔操作を防止する、 出口対策セキュリティ、ヒューリスティック対策の基本特許獲得

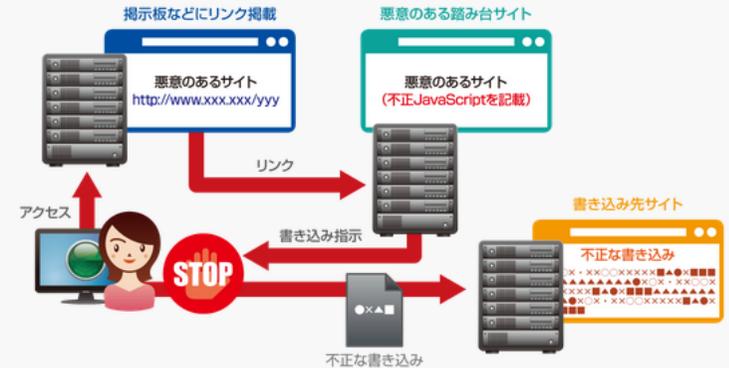
サイバー攻撃による機密性の高い個人情報を不正遠隔操作（乗っ取り、のぞき見、なりすまし）から守り、IoT時代やマイナンバー制度普及に必要なセキュリティを提供
日本・韓国で権利を獲得し、主要諸外国でも審査進む

■不正遠隔制御対策（操作実行プログラムの信頼度を検出し、不正遠隔操作を防止する技術）



・特許番号(登録済)
日本：特許第5702352号
・出願番号(出願中)
米国：US13/743428
韓国：KR20120149587
中国：CN201310098864
欧州：EP13153104

■クロスサイト リクエスト フォージェリー[CSRF]対策（不適当ワードを検出し、不正書き込みを防止する技術）

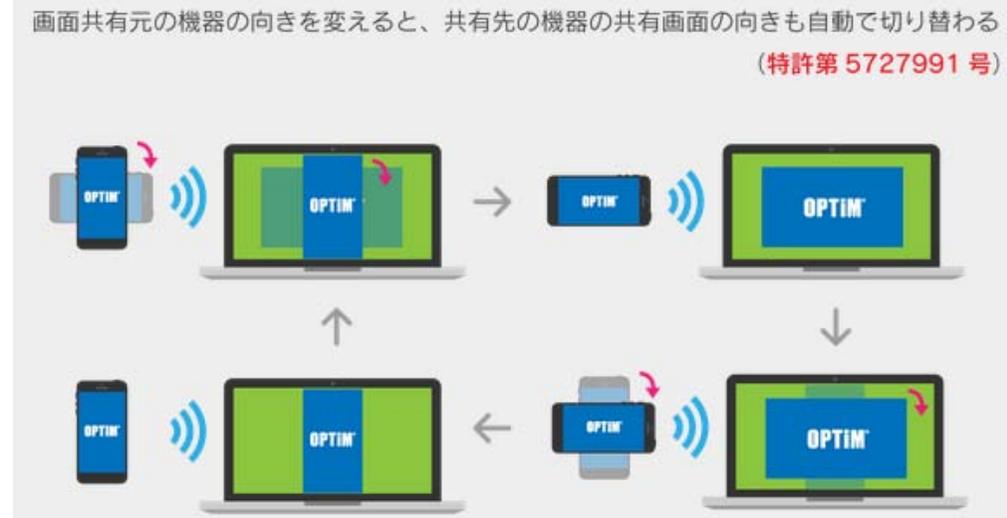
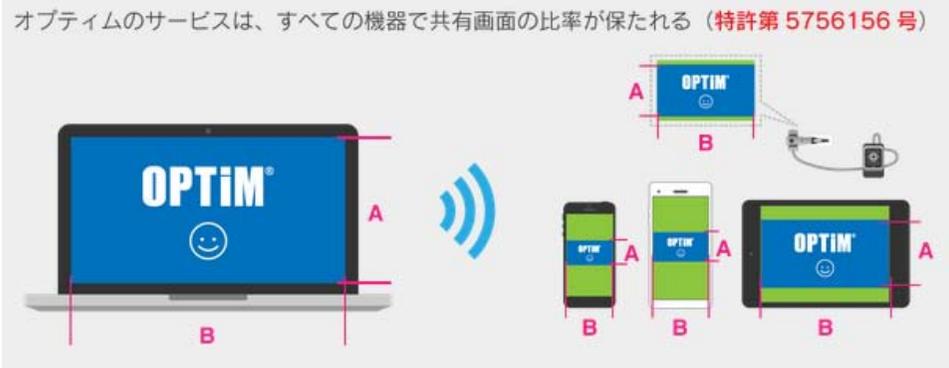


・特許番号(登録済)
日本：特許第5727991号
韓国：KR101399522
・出願番号(出願中)
米国：US13/751254
中国：CN201310098826
欧州：EP13153102

自社の強み ③ 研究開発の成果 ⑧

基本特許技術「Smart UI」（特許第5756156号、特許第5653301号）を 獲得

OPTiMでは画面共有における2つの基本特許を権利化しています。



画面共有において、共有元端末の表示可能領域の幅及び高さを取得し、共有先端末にて取得した幅及び高さと同じ又は近い比率に調整して画面を共有する権利を取得しています。

遠隔操作を受ける側の端末が画面情報を縦型に表示しているか横型に表示しているかを識別し、遠隔操作を行う側の端末が識別情報をもとに画面情報の向きを判別し画面情報を表示する権利を取得しています。

2015年3月期 通期業績レビュー

15期連続で過去最高売上を更新、4期連続増益
2014年度当初予測20.2億から上振れて21.4億で着地

(単位：百万円、%)

	13年度 通期実績	14年度 通期実績	前年比
売上高	1,709	2,149	125
営業利益	111	402	359
経常利益	113	403	356
純利益	50	243	485

2016年3月期 通期業績見通し

16期連続となる過去最高売上高、5期連続増益を目指す

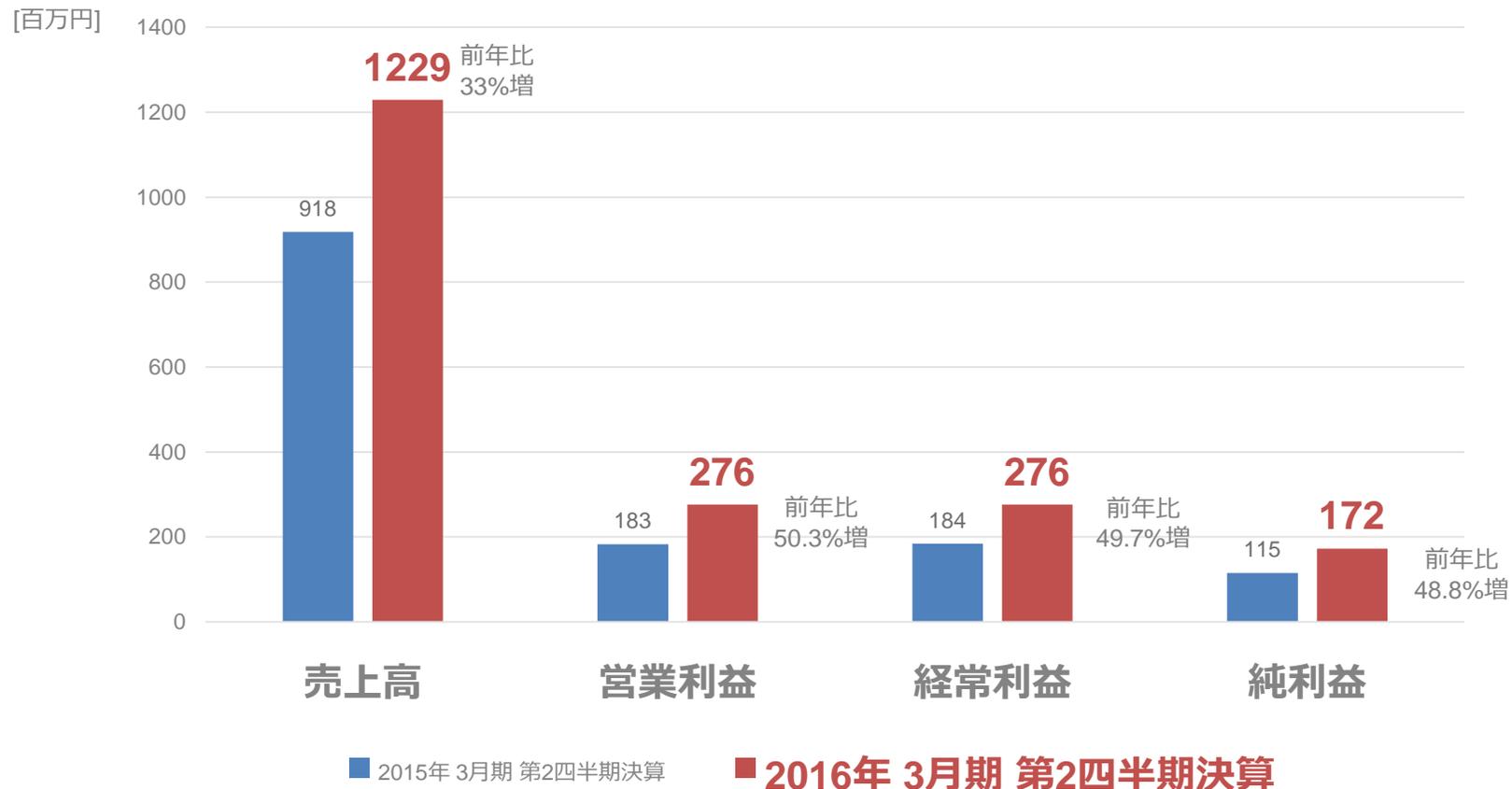
(単位：百万円、%)

	14年度 通期実績	15年度 通期計画	前年比
売上高	2,149	2,500	116
営業利益	402	500	124
経常利益	403	500	123
純利益	243	327	134

2016年3月期 第2四半期 業績サマリ

売上、利益共に順調に推移

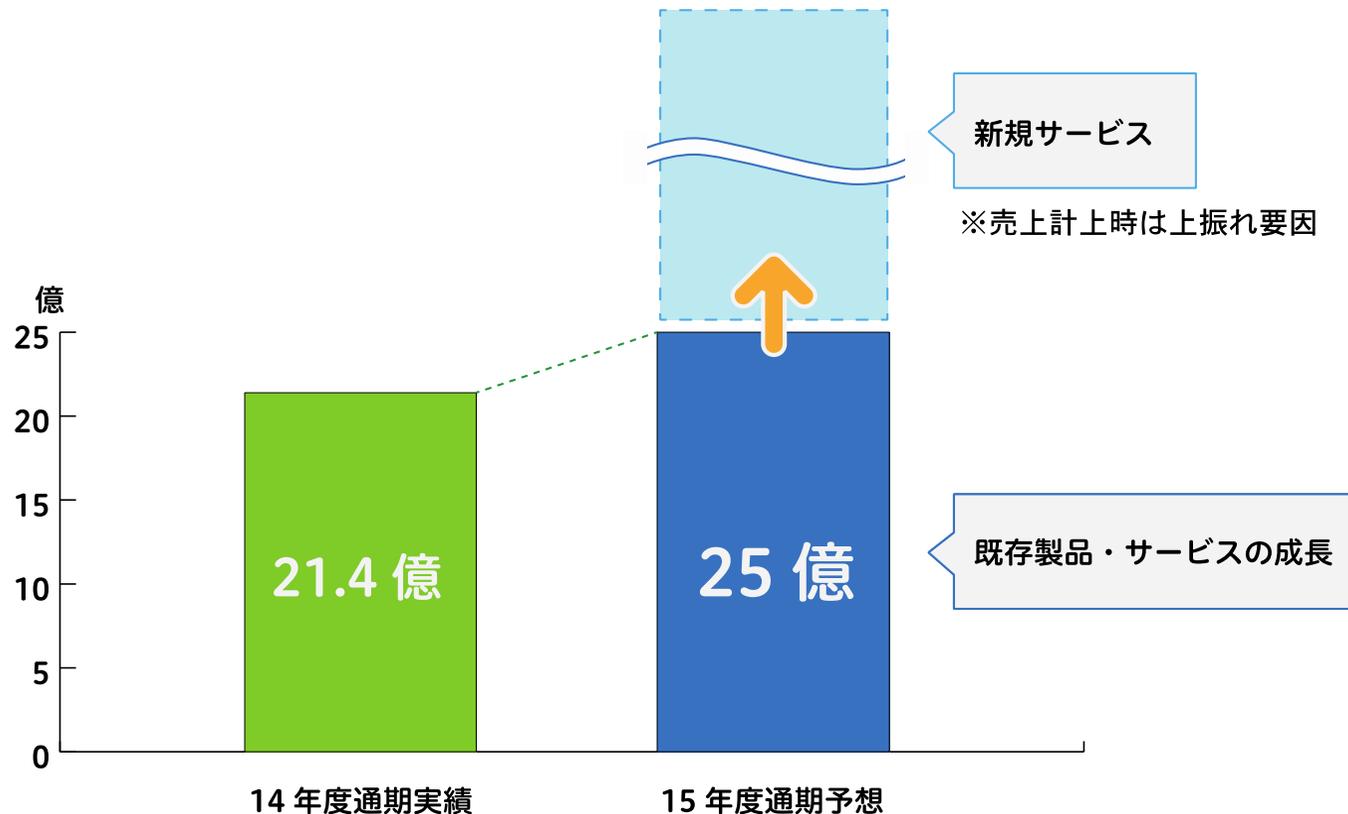
特にIoTプラットフォームサービスのライセンス数が好調



2016年3月期 通期業績見通し方針

新規サービス売上等については考慮せず、既存製品・サービスの成長に伴う進捗を、昨年の増加実績と同程度を見積もり、保守的に算出。

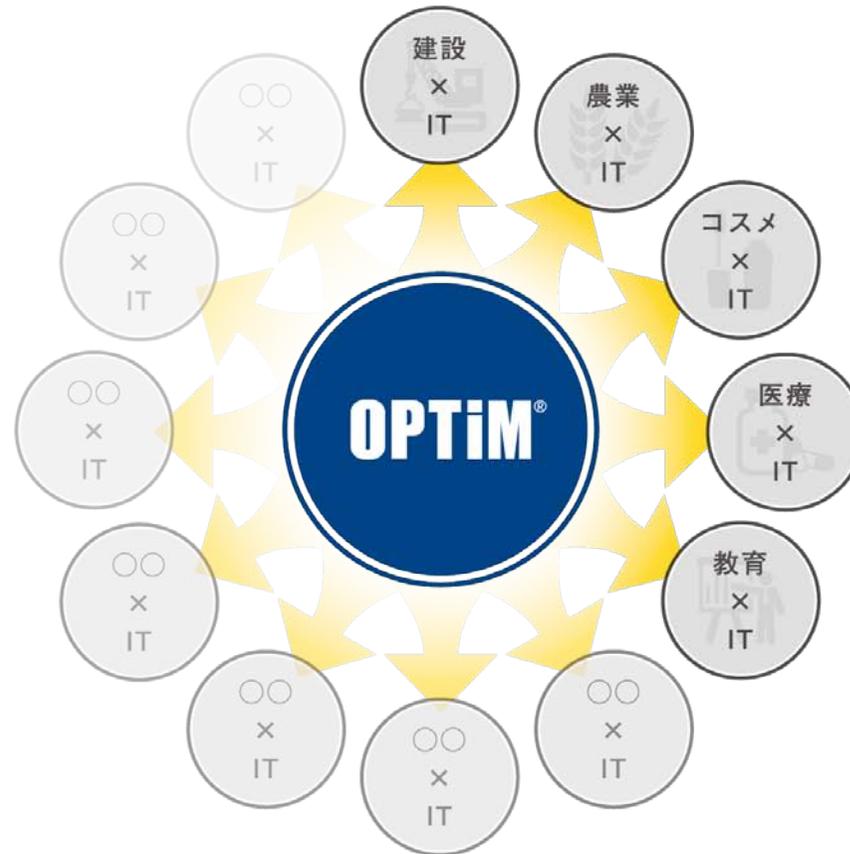
なお、2016年3月期の通期業績見通しは、現時点においては据え置き。



今後のビジョン ①

「〇〇×IT」によるイノベーション戦略

各業界・産業とITを組み合わせる「〇〇×IT」により
ITの力で業界・産業基盤を再構築していきます



「建設×IT」 コマツと業務提携し、建機のICT化を推進

コマツとリモートテクノロジー分野で業務提携
Visual Remote Supportサービス「Optimal Second Sight」を
建設現場ICTソリューション「スマートコンストラクション」に提供



「農業×IT」 佐賀大学、佐賀県と三者連携協定

佐賀大学、佐賀県とIT農業における三者連携協定を締結 世界初となる、ドローン対応ビッグデータ解析プラットフォーム 「SkySight」を発表

TPP、地域創生を見据え、「楽しく、かっこよく、稼げる農業」の実現を佐賀から行うべく、IT農業における世界No.1を目指した取り組みを実施



ドローンによる空撮データ以外にもセンサーやウェアラブルなどのIoTもデジタルデータを蓄積することができます。



【参考】農林水産省は年内にも農業向けのドローン運用基準を策定する方針。

「コスメ×IT」 リモートテクノロジーを活用し、コスメマーケットに参入

リモートテクノロジーを活用し、コスメマーケットに参入 パリで開催された世界規模のコスメ展示会Cosmetic360で展示



メイクアップアーティストとユーザーをつなぐ、
シェアリング・エコノミー型サービスの実現を目指す



独自の簡単シュミレーション技術で
メイクアップイメージを作成

オプティムの画面共有技術を活用し、高画質ライブ映像で、世界のメイクアーティストがメイクアップのアドバイス

「医療×IT」 遠隔医療健康相談サービス「ポケットドクター」

遠隔医療健康相談サービス「ポケットドクター」を共同開発 オプティムとMRTがIT医療・ヘルスケア分野にて業務提携

忙しい時でも遠隔から専門の方の相談を受けられる



◆ポイント

- 少子高齢化、医師不足など日本の医療も変革期を迎えつつあり、厚生労働省も「遠隔医療の推進」を行いつつある
- 国内初となる、ライブ映像を使った月額制の遠隔医療健康相談サービス（自社調べ）
- 専任医師に24時間いつでも相談可能

「医療×IT」

遠隔診療、事実上解禁 「ソーシャルホスピタル」へ前進

厚生労働省が「骨太の方針2015」に遠隔診療を含む「遠隔医療の推進」を受けて各都道府県知事宛てに遠隔診断に関する通知、事実上の解禁

(2015/11/24付 一部報道より)



◆記事内 抜粋

スマートフォンを使って、健康に関する心配ごとを遠隔地にいる医師に気軽に相談できる——。「ポケットドクター」と呼ぶそんなサービスを2015年12月にも始めるのが、MRTとオプティムである。

ポケットドクターでは、利用者がスマートフォンで相談内容を登録。あらかじめサービスにエントリーした複数の医師がそれを見て、自らが答えようと思った相談に対して休憩時間などに専用アプリから回答する仕組みだ。相談に当たっては、スマートフォンのカメラを使って患部の状況や顔色を伝え、より正確なアドバイスを受けられるようにする。

「コンビニに行くような感覚で手軽に健康相談ができる環境を作りたい」。MRT 代表取締役社長の馬場稔正氏はサービスの狙いをこう話す。ゆくゆくは、患者側が医師を指定して行うセカンドオピニオンや、自治体向けのへき地医療など、ポケットドクターのインフラを使ったさまざまなサービスを検討していくという。

(出典) 2015/11/24付 日経新聞 電子版ニュースの深層 (日経デジタルヘルス記事)

今後のビジョン②

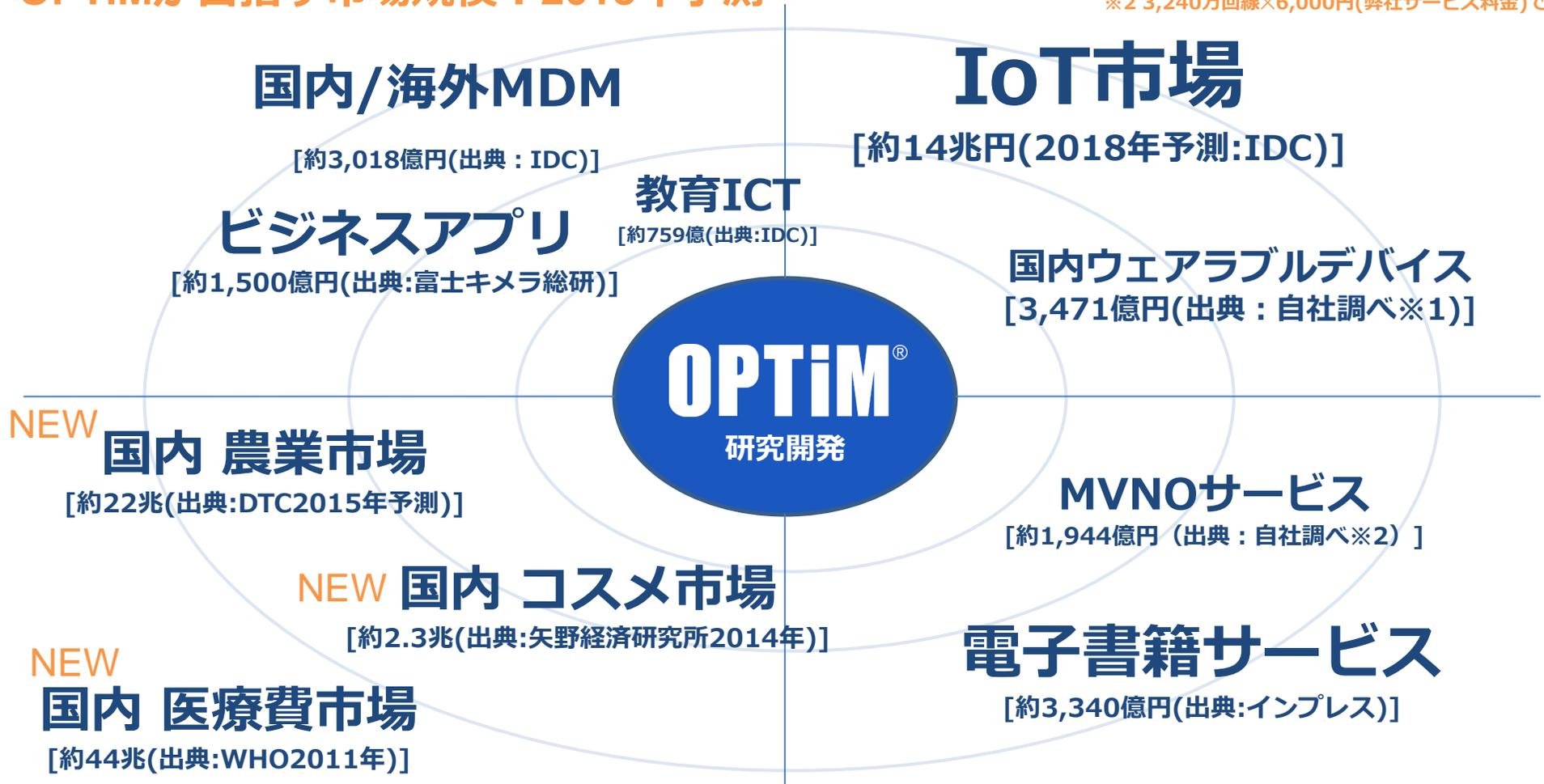
「〇〇×IT」によるイノベーション戦略

**OPTiMはあらゆる産業と融合し
ITの考え方であらゆる産業を変革する
わけのわからない会社を目指します**

OPTiMが目指す市場規模まとめ

OPTiMが目指す市場規模：2018年予測

※1 野村総合研究所調べの台数予測値を基に試算
※2 3,240万回線×6,000円(弊社サービス料金)で算出



OPTiM

www.optim.co.jp

OPTiM

Copyright © 2015 OPTiM Corp. All Rights Reserved.